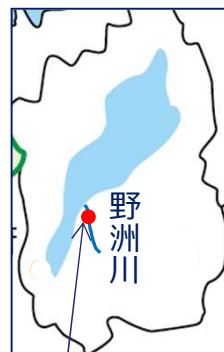




- 水防災意識再構築ビジョンの取り組みとして、9月2日(日)に開かれたイベント「第37回野洲川冒険大会～いかにくだり～(於:滋賀県守山市)」において、野洲川に関する問題を集めた野洲川検定やパネル展示などにより、過去の野洲川の水害や想定最大規模の浸水想定などの啓発活動を行いました。
- なお、本大会は、昭和54年の野洲川放水路通水後、新しい野洲川に触れ、親しむ機会として守山市の社会教育事業の一環として30年以上続いているイベントです。



実施場所
(守山市)

- 日時 : 平成30年9月2日(日) 10:30~13:30
- 場所 : 野洲川中洲親水公園(滋賀県守山市)
- イベント参加者 : 約280名 ○ イベント主催 : 野洲川冒険大会実行委員会

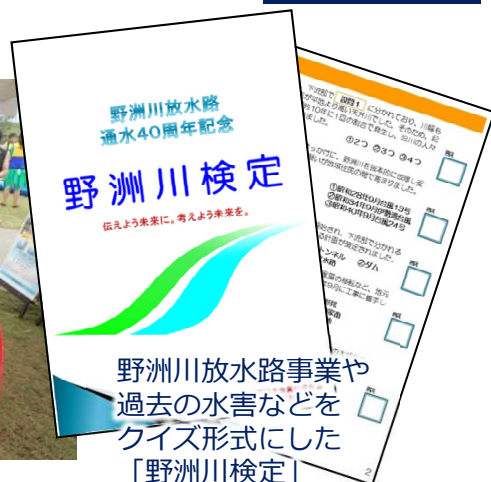
過去の水害を知る



過去に起きた水害について説明



野洲川放水路の役割などを
検定の答えを通じて解説



野洲川放水路事業や
過去の水害などを
クイズ形式にした
「野洲川検定」

水害に備えるための手段を知る



洪水浸水想定区域図を確認



防災や避難行動に関するチラシを配布

参加者の感想

- ・ 守山市に住んでいるが、昔の地形などを調べてみようと思った。
- ・ 洪水の時に垂直避難した後、どうすれば良いのか考えておかなければならないと思った。
- ・ 利根川の近くに住んでいるが、何処に避難すれば良いか確認しておこうと思った。

野洲川に触れる・親しむ



いかだで野洲川を下る



会場の様子



検定の解説書を手にする守山市長



【水防災意識社会再構築】大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及ぶことを念頭に、自ら行動し、地域の防災力を高め、社会経済被害を最小化するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

【問合せ先】国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 調査課
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 ☎077-546-0867



来年2019年は
野洲川放水路通水40年!